

令和8年度大阪府未来の医療Qrossoverプロジェクト補助金の公募について

掲載日	No.	公募要領	質問内容	回答
6月4日	1	2 公募する補助事業の内容 (2) 補助金額、補助率	補助金額が「事業1件につき、2千万円を上限」、補助率は「補助対象経費の2分の1に相当する金額以内」とのことだが、その場合、補助対象経費の上限は4千万円と2千万円のどちらになるか。	採択件数が1件の場合、補助対象経費の上限は4千万円となり、補助額の上限は、その2分の1に相当する2千万円となります。
6月4日	2	1 事業の趣旨 3 補助事業の実施主体 (申請できる方) (1)補助事業の申請者	申請者がNQ入居事業者であれば、共創事業者はNQ入居事業者に限らないとのことだが、共創事業者として、大学は対象となるか。	大学の研究機関との共創も対象となります。ただし、主たる共創プロジェクトの実施場所がNQであるものに限ります。
6月4日	3	2 公募する補助事業の内容 (1)対象となる補助事業	主たる共創プロジェクトの実施場所がNQであるものに限るとの記載があるが、「主たる」は、具体的にどのような趣旨か。研究開発ではなく、共創プロジェクトの管理は主たる内容となり得るか。	「主たる」の趣旨については、明確な定義があるわけではありませんが、NQで実施する必然性を確認できるか否かということになります。NQにおいて、実際に研究開発を実施する以外に、研究開発の企画・立案および管理を行うことが、当該共創プロジェクトの主たる部分を占めていると確認できる必要があります。
6月4日	4	1 事業の趣旨 3 補助事業の実施主体 (申請できる方) (1)補助事業の申請者	親会社(A社)および子会社(B社)が、申請者および共創事業者として共同申請する場合は、対象となるか。また、親会社(A社)は入居していないものの、子会社(B社)がNQに入居している場合、入居していない親会社(A社)も対象となるか。	申請者がNQ入居事業者であれば、親会社・子会社の関係性で申請いただくことは問題ございません。ただし、7「審査項目」もご確認のうえ、NQ入居事業者と多様なプレイヤーによる新たな共創プロジェクトの創出につながっているかどうかも踏まえて、ご申請ください。
6月4日	5	1 事業の趣旨	申請可能な事業分野は、再生医療に限定されているか。	事業の趣旨として、必ずしも再生医療に関する内容に限定しているわけではありません。ただし、主たる共創プロジェクトの実施場所がNQであるため、再生医療に比較的近い分野の取組となることを想定しております。
6月17日	6	1 事業の趣旨	未来医療について、病気になる前の未病領域での投薬、検査などの事業は対象となるか。	未来医療については府では以下※のとおり定義しており、未病領域につきましても、今後の医療の在り方として重要性が高まる分野のひとつかと思っておりますので「対象」となります。ただし、公募要領に記載しております、補助対象経費等に合致するものであるかを再度ご確認のうえ申請をお願いします。  ※未来医療の定義 再生医療をベースに、ゲノム医療や人工知能(AI)、IoTの活用等、医療に対するニーズの移り変わりや科学技術の革新等、医療を取り巻く環境変化に常に即応しながら、その次の時代に実現すべき新たな医療
6月17日	7	6 申請方法 (2)提出書類	申請様式 別紙1の「補助事業の実施計画・共創概要」および「補助事業の実施体制」について、記載にあたり文字数の上限やページ数の目安は設定されているか。また、実施計画の内容をより明確にお伝えするため、図表や模式図等の挿入が可能か。	文字数の上限やページ数の目安は特にございません。別紙1の様式に必要事項を記載いただいた上で、必要に応じて、補足資料として図表や模式図等をご提出いただいても構いません。